

HDWS 3GS HDWS 3GS ELITE

ノンリニア編集ターンキーシステム

放送局をはじめ、多くの導入実績を誇るHDWSシリーズの最新モデル「HDWS 3GS」「HDWS 3GS ELITE」。編集性能の向上に加え、自社開発のビデオI/O、筐体による高い信頼性など、更なる進化を遂げて登場しました。



最速・最高の編集性能を追求したHDWS 3GSシリーズ

放送局をはじめ、数多くの導入実績を誇るHD編集システムとして、確固たる地位を築き上げてきたHDWSシリーズ。最新モデルである「HDWS 3GS/3GS ELITE」は、高いリアルタイム性能の更なる向上、筐体デザインとラインナップの一新など、大きな進化を遂げました。



新しいHDWSシリーズのラインナップは「HDWS 3GS」と「HDWS 3GS ELITE」の2モデルです。

「HDWS 3GS」は、H/T※により最大24スレッド使用可能な12コアのXeonプロセッサ、高速なデータドライブ、3G/HD/SD-SDIの入出力、メディアスロットなどに加え、優れたデザイン性、高いメンテナンス性、安定した業務に必要な保守性を兼ね備えた編集システムです。

「HDWS 3GS ELITE」は「HDWS 3GS」の上位モデルにあたり、H/Tにより最大32スレッド使用可能な16コアのXeonプロセッサ、RAID-50のメディアドライブ、電源とシステムドライブのリダンダント構成といった、サーバー機器並のスピードと冗長性を持ち、さらに最新のマルチI/Oプロセッサも付属しています。速度・機能・安全性、全てを備えた「HDWS 3GS ELITE」は、HDWSシリーズの最高傑作です。

※ Hyper-Threading

業務ユーザーのためのビデオ編集ソフトウェア「EDIUS ELITE」

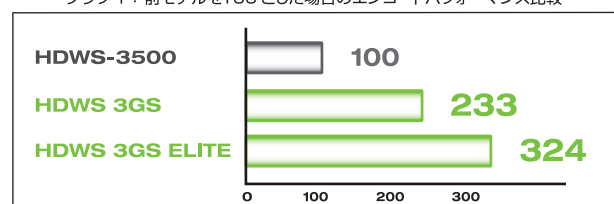
前バージョンから数多くの機能進化を遂げた最新バージョン「EDIUS Pro 6.5」には、10bitカラーコレクション、アルファチャンネル対応のレンダリングエンジン、ARIBの運用規定に準拠したラウドネスメーター、モーションスタビライザー、リサンプル品質の向上、高速なプロジェクト起動を実現するクイックスタートなど、数多くの新機能が搭載されています。

「EDIUS ELITE」は、「EDIUS Pro 6.5」をベースとして業務ユーザーのために開発された新しい製品です。ファイルベースの編集ワークフローを構築するために必要とされる、収録中素材を即座に編集できる時差編集機能、ベースバンド入力からXDCAM HD422 / AVC-Intraコーデックで収録できるMXFキャプチャー機能、Grass Valleyの編集・送信用サーバー・ストレージ「K2-SAN/K2 Summit」やメディアアセットマネジメントシステム「STRATUS」との高度な連携機能など、業務のスピードを加速するための新機能が搭載されています。

また、従来モデルである「HDWS-3500」とのパフォーマンス比較では、エンコード性能は最大で3倍以上となり、より短時間でMXFファイルを出力できるようになりました。



グラフ1：前モデルを100とした場合のエンコードパフォーマンス比較



※お使いの環境や編集内容により結果が異なる場合があります。

全てを兼ね備えたオリジナル筐体

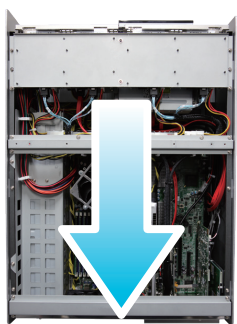
自社開発のオリジナル筐体は、静音性と冷却性を維持しつつコンパクトな4RUに抑えたデザイン性、エアフローを最適化し冷却性に優れた内部設計、電源ユニットの二重化や電源の異常検知機能を採用した信頼性、容易に交換できるユニットや万全のサポート体制といったメンテナンス性など、全てを兼ね備えた理想的な筐体です。



静音性と冷却性を両立した内部エアフロー

風量効率の高い冷却ファンを複数搭載し、HDDの熱を停滞させることなく、スムーズに排出するエアフローを実現しています。コンパクトな筐体デザインを保ちつつ、安定動作に必要な冷却性能と、快適な操作環境に必要な静音性の両立に成功しました。

電源ユニットでも試行錯誤を重ね、信頼性の高い国産電源をカスタマイズし、静音性に優れたオリジナルユニットを実現しています。



信頼性の高い内部設計

電源ケーブル抜け防止機構を標準で備えるだけでなく、「HDWS 3GS ELITE」では、電源ユニットの二重化、システムのリダンダント構成、8個のHDDでRAID-5をストライピングして形成するRAID-50システム、電源ユニットの異常を検知する電源ユニット監視機能などを採用し、放送業務でも安心して使用できます。アフターサービスも充実しており、専用コールセンターの設置や故障時の代替機送付、搭載部品故障時の無償保証など、サポート面でも快適な運用をお約束します。



充実のインターフェース

SxS、SDXC、CF、2.5インチSSD対応のメディアスロット、IEEE1394a端子、USB3.0端子x2と、内部状態を一目で確認できるLED表示をケース前面に備えています。特にUSB3.0端子は、データ転送速度が大幅に向上しているため、テーブルメディアからの素材転送をスムーズに行うことができます。背面には3G/HD/SD-SDIやRS-422、REF In/Out、LTC Inなどの入出力端子を搭載し、より充実したインターフェースを持つ筐体に進化しています。

現場に即したメンテナンス性

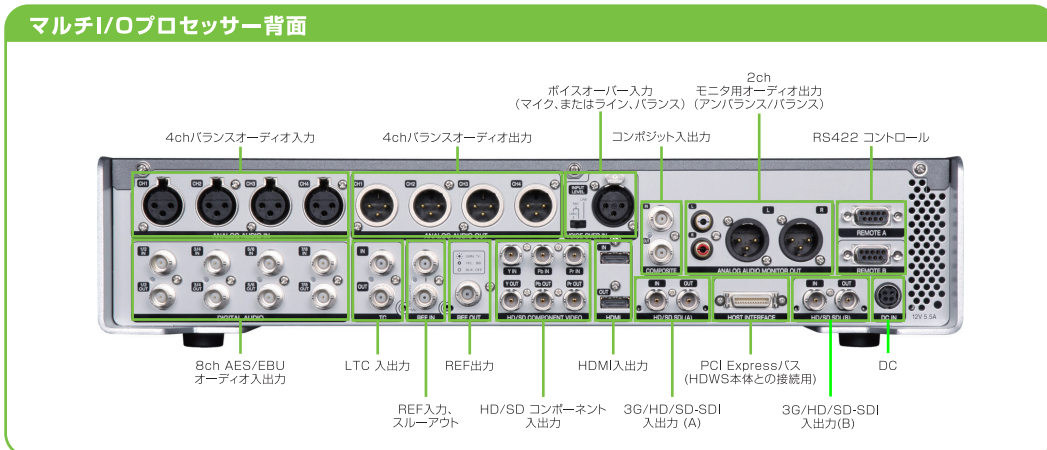
ディスクドライブや電源ユニットを簡単に交換することができます。特にディスクドライブは前面から交換でき、筐体を動かす手間を省くことができます。システムのバックアップイメージは筐体内部に装着された内蔵フラッシュドライブに格納されており、故障時のリカバリーも容易に行うことができます。



入出力を強化するマルチI/Oプロセッサ

上位モデルの「HDWS 3GS ELITE」には、最新のマルチI/Oプロセッサ「STORM 3G ELITE」が付属しています。様々なビデオ機器との接続が可能になり、ハードウェアのダウンコンバーターも内蔵しています。前面に入出力状態のLED表示を搭載した新デザインの筐体は、機能性とデザイン性に優れ、ワークフローの効率化をさらに推進します。

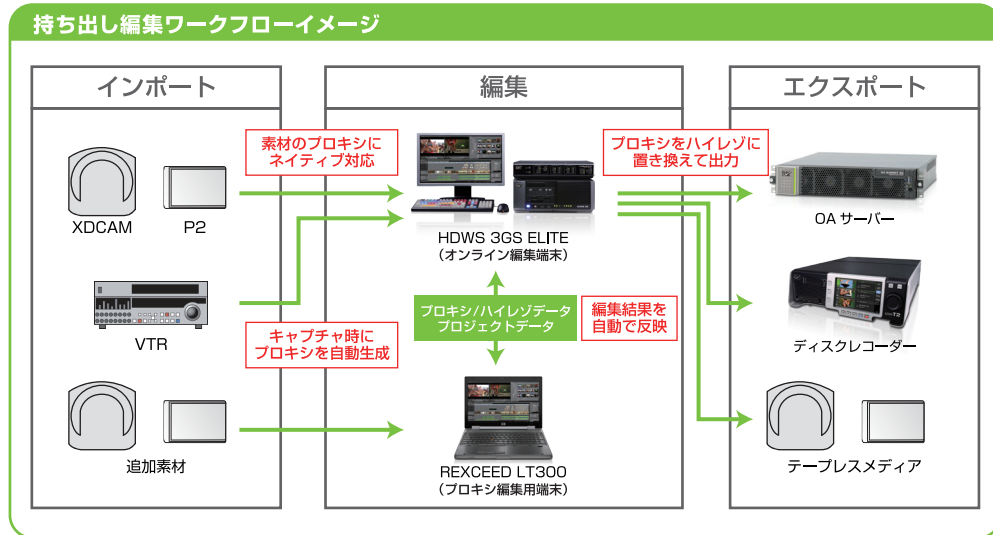
※「HDWS 3GS」から「HDWS 3GS ELITE」へのアップグレードはできません。



真のプロフェッショナルな映像制作ワークフローを実現

HDWS 3GS シリーズと「EDIUS ELITE」は、真のプロフェッショナルな編集ワークフローを実現します。XDCAM、P2、GF、XFなどのテープレスフォーマットのネイティブ編集に対応しており、プロキシ編集機能では、プロキシ編集プロジェクトと本編集プロジェクトの自動同期、テープレスメディアのプロキシデータ対応、および、ベースバンドキャプチャ時のプロキシ同時生成が可能になりました。ラップトップタイプの編集端末「REXCEED LT300」を使用した理想的なプロキシ編集ワークフローを構築することができます。

標準で搭載しているBlu-rayドライブや、XDCAM、P2などのテープレスメディアへ高速にエクスポートできるため、送出システムとの連携やアーカイブも素早く行うことができます。これらに加え、インジェストから送出まで、ビデオ編集に最適化された高いパフォーマンスを発揮する編集・送出サーバーシステム「K2-SAN」や「EDIUS Workgroup Server」のクライアントとして活用することもでき、スタンドアロンからネットワーク編集まで、生産性・効率性に優れた編集ワークフローを構築することができます。



ラインナップ

ラインナップ比較		
	HDWS 3GS	HDWS 3GS ELITE
プロセッサー	12コア (24スレッドH/T※1) (2CPU)	16コア (32スレッドH/T※1) (2CPU)
データドライブ容量	1TB (500GB x 2)	3TB (500GB x 8)
RAID構成	RAID-0	RAID-50
メモリ	8GB	16GB
マルチI/Oプロセッサー	—	付属
システム二重化	—	○
リダンダント電源	—	○
電源ユニット監視機能	—	○
メディアスロット	○	○
Blu-rayドライブ	○	○
3G/HD/SD-SDI入出力	○	○
EDIUS ELITE	○	○
ベースバンドMXFキャプチャ	○ ※2	○ ※2
価格	2,780,000円 (税別)	3,480,000円 (税別)
型番	HDWS 3GS	HDWS 3GS ELITE

※1 Hyper-Threading

※2 XDCAM HD422互換、XDCAM HD互換、XDCAM EX互換、AVC-Intra50/100、MPEG IMX、MPEG-2 カスタムに対応

仕様

■ ワークステーションの仕様

	HDWS 3GS	HDWS 3GS ELITE
OS	Windows 7 Professional 64bit	
プロセッサ	コア数	12コア(24スレッドHyper-Threading)
	CPU数	2CPU
メモリ容量	容量	148GB
	システムドライブ	ディスク構成
データドライブ	RAID構成	—
	容量	1TB
	RAID構成	RAID-0
光学ドライブ	ディスク構成	500GB x2
	RAID構成	RAID-50
インターフェース	Blu-rayディスクドライブ	
	ネットワーク	RJ45 (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) x2
	シリアル	RS-232C (D-sub 9ピン) x1
	USB	USB3.0 x4 (フロント x2、リア x2)、USB2.0 x4 (リア x4)
	IEEE1394a	6ピン x2 (フロント x1、リア x1)
	グラフィック	DVHコネクタ x1、DisplayPortコネクタ x2 ※1
メディアスロット	サウンド	Line In x1、Line Out x1、Mic In x1、SPDIF Out x1
	SxSスロット x1	—
	SDXCカードスロット x2	—
	CFカードスロット x1	—
	2.5インチSSDスロット x1	—
ドライブ拡張コネクタ	EPRシリーズ専用コネクタ x1 (リア)	
定格入力電圧	AC 100~240V	
定格入力周波数	50/60Hz	
電源	冗長性	—
	リダント電源	—
	入力停電検出	—
フロントパネル	ユニット故障検出	—
	ドライブ・インジケータ x2 (システムHDD x1、データHDD x1)	—
ネットワーク・インジケータ x2	—	
ユニット故障検出	—	
一般仕様	最大消費電力	400W
	動作温度範囲	0~35℃
	外形寸法	430 (W) x 625 (D) x 176 (H) mm
付属ソフトウェア	EDIUS ELITE (ビデオ編集)	—
	EDIUS ELITE (ビデオ編集)	—
ビデオ入力	SDI	BNC x1 (SMPTE 424M※3/292M/259M-C) ※2
	SDI	BNC x1 (SMPTE 424M※3/292M/259M-C) ※2
ビデオ出力	SDI	Mini HDMI x1 (YCbCr4:2:2 or RGB4:4:4(8-bit)) ※4
	HDMI	Mini HDMI x1 (YCbCr4:2:2 or RGB4:4:4(8-bit)) ※4
オーディオ入力	SDI	エンベデッドオーディオ 8ch (SMPTE 299M/272M-A) ※2
	SDI	エンベデッドオーディオ 8ch (SMPTE 299M/272M-A, 20/24bit, 48KHz, Locked) ※2
オーディオ出力	SDI	エンベデッドオーディオ 8ch (SMPTE 299M/272M-A, 20/24bit, 48KHz, Locked) ※2
	HDMI	Mini HDMI x1 (YCbCr4:2:2 or RGB4:4:4(8-bit)) ※4
タイムコード	TC IN	BNC x1 (2.0Vp-p, ローインピーダンス) ※2
	DVITC入力	HD/SD-SDI入力から分離 ※2
	DVITC出力	HD/SD-SDI入力から分離 ※2
リファレンス	HD/SD REF in	BNC x1 ※2
	HD/SD REF out	BNC x2 (x1をREF inに接続) ※2
リモート	RS-422A (D-Sub 9ピン) x1	※2

※1 出力コネクタは2出力の排他仕様。最大表示画面数は2画面。VGAアナログモニタは1台しか接続できません。
 ※2 付属のマルチI/Oプロセッサで対応。
 ※3 3G-SDIはLevel-Bのみ対応 (2010/11月現在)。
 ※4 HDCPには非対応。
 ※5 非圧縮PCMオーディオのみ対応。

■ マルチI/Oプロセッサの仕様

ビデオ入力	SDI	BNC x2 (SMPTE 424M※1/292M/259M-C)
	HDMI	HDMI (R) Connector
	Y/Pb/Pr or Y/C	BNC x3
ビデオ出力	CVBS	BNC x1
	SDI	BNC x2 (SMPTE 424M※1/292M/259M-C)
	HDMI	HDMI (R) Connector
オーディオ入力	Y/Pb/Pr or Y/C	BNC x3
	CVBS	BNC x1
	SDI	エンベデッドオーディオ 8ch (SMPTE 299M/272M-A)
オーディオ出力	HDMI	HDMI (R) Connector
	AES/EBU	BNC x4 (ch 1/2、ch 3/4、ch5/6、ch7/8) 32/44.1/48KHz, 16/20/24bit, Unlocked/Locked
	Balanced Audio	XLR-3-31相当 x4 (ch1~4) (終端抵抗: 600Ω)
タイムコード	Voice Over	XLR-3-31相当 x1 (Mic/Line切り替え) 48V Phantom電源供給可能 USBオーディオデバイスとしてキャプチャ可能
	SDI	エンベデッドオーディオ 8ch (SMPTE 299M/272M-A, 20/24bit, 48KHz, Locked)
	HDMI	HDMI (R) Connector
オーディオ出力	AES/EBU	BNC x4 (ch 1/2、ch 3/4、ch5/6、ch7/8) 24bit/48KHz
	Balanced Audio	XLR-3-32相当 x4 (ch1~4)
	Voice Over	RCA x2 (Unbalanced) ステレオ標準ジャック x1
リファレンス	LTC入力	BNC x1 (0.5V~18Vp-p, 10KΩ)
	LTC出力	BNC x1 (2.0Vp-p, ローインピーダンス)
	DVITC入力	HD/SD-SDI入力から分離
リモート	DVITC出力	HD/SD-SDI出力に重畳
	REF in	BNC x1 (HD 3値/SD BB自動判別)
	REF out (Sync Generator)	BNC x1 (HD 3値/SD BB切り替え可能)
フロントパネル	REF through out	BNC x1 (REF入力端子の信号をループスルー出力)
	電源	DC12V, 6.5A (78W) AC100 - 240V, 0.87-0.38A (92VA)
	消費電力	65W
一般仕様	動作温度範囲	0~45℃
	外形寸法	430 (W) x 88 (H) x 253 (D) mm
	質量	約 5kg

※1 3G-SDIはLevel-Bのみ対応 (2010/10月現在)。
 ※2 非圧縮PCMオーディオのみ対応。

■ モデル・型番・価格

HDWS 3GS

型番: HDWS 3GS ¥2,780,000 (税別)

HDWS 3GS ELITE (MIP付属モデル)

型番: HDWS 3GS ELITE ¥3,480,000 (税別)

オプション

VTR Emulation for EDIUS ELITE (外部コントロールオプション)

型番: EOP65-STR-VEMUJ ¥300,000 (税別)

MKB-88 for EDIUS (EDIUS専用コントローラ)

型番: MKB88-EDIUS ¥468,000 (税別)

●本製品にディスプレイ等は含まれません。●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。●ガラスバレー製品の名称はガラスバレー株式会社の商標または登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を利用して他人の著作物の録音・録画をする場合、特定の場を除き著作権者から許諾を得る必要があります。また、本製品を利用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。



●神戸本社 / 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 19階
 ●東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

●WEB / <http://www.grassvalley.jp/>

■お問い合わせは

GV-JP_hdws_support@grassvalley.com

販売代理店

◎表示価格はメーカー希望小売価格(税別)です。 ◎このカタログは2012年11月現在のものです。

HDWS3GSGVJPNKM1028-1